

本日の相談内容と提案

- 玉川浄水場(世田谷区玉川田園調布)が廃止される。
- 玉川浄水場の浄水機能を防災の観点から残したい。
- 敷地は広い。世田谷区が東京都水道局から借用して、自立型の防災拠点にできないか。

世田谷区にとっての玉川浄水場

- ・遠く離れた浄水場から配水を受けている 世田谷区民にとって、足元にある「玉川 浄水場」が廃止されるのは直下型地震 等の防災に大きな悪影響をもたらすので はないか。
- ・玉川浄水場は危機管理上の重要な施設であり、いつでも使えるように日常的な 運転管理が必要であると私たちは考え ている。







玉川浄水場の経過

1936年 調布取水所防潮堰完成

1959年 玉川浄水場水利権2.04立方际/秒

1960年代 多摩川の水質悪化、急激に進行

1970年9月 原水の水質悪化により、取水停止

1972年 美濃部都知事、水質改善されるまで

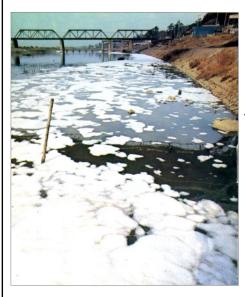
玉川浄水場の停止を決定

1979年 三園浄水場へ工業用水として送水開始

- ・ 2018年6月「工業用水道事業は、地盤沈下防止という所期の目的は達成したが、経営状況が厳しく、施設の大規模更新時期の到来が間近に迫る一方、今後も需要の増加が見通せないことから、廃止すべき」 有識者委員会報告書
- · 2018年第3回都議会定例会において、「東京都工業用水道 条例を廃止する等の条例」の提案
- ・ 廃止条例(2022年度末をもって工業用水道事業は廃止)が 可決

7

50年前の多摩川



写真の出典:「公害と東京都」 1970年3月31日発行 東京都公害研究所編

写真の説明文

「 多摩川丸子橋付近の洗剤がもた らすアワ

写真にみえる上流の堰で都民の飲料水を取水

一時も早く水質汚濁防止対策を・・・

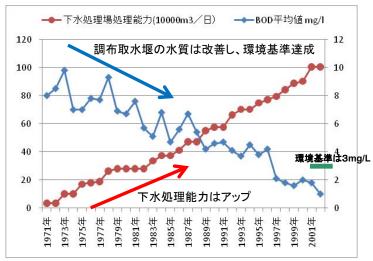
--- 1

都水道局が玉川浄水場を廃止する理由

- ・ <u>水道局 2021年3月「東京水道施設整備マス</u> タープラン~ Jp.36
- ・「玉川浄水場は、<mark>多摩川の水質悪化</mark>により 休止していますが、これまでの間、浄水場、 給水所、送水管等の水道施設が充実してき たことや、今後浄水場のダウンサイジング が見込まれていることなどを踏まえ廃止し ます。」目標 令和5年3月31日

9

多摩川流域の下水処理場能力アップ 水質は改善している。



BOD:代表的な水質指標、 図は都下水道局、環境局データから作成





水質改善した多摩川・(2008年)

「膨大な負荷量が、排水の規制と下水道の整備の効果で減少し、下流域の水質が 着実に改善された。」 ±屋隆夫 多摩川の水質改善、月刊「水」、Vol46,No6,24-27、(2004).

1993年都議会

玉川浄水場を上水浄水場として再開するための 3条件を明らかにした。

- ① 多摩川中流域のBOD水質が環境基準B類型基準を満足すること。 → 達成済み
- ② 下水混入率が高い原水に対する浄水処理方式 の確立 → 達成済み
- ③ 再開に対する都民からのコンセンサスを得る。
 - → 手付かず

水道局が検討していること

□ 局外との調整

- 施設の撤去に係る管理者との協議・手続(河川・道路・公園の各管理者及び民地所有者)
- 土地の処分
- 施設の廃止や跡地利用等に係る地元区への説明等

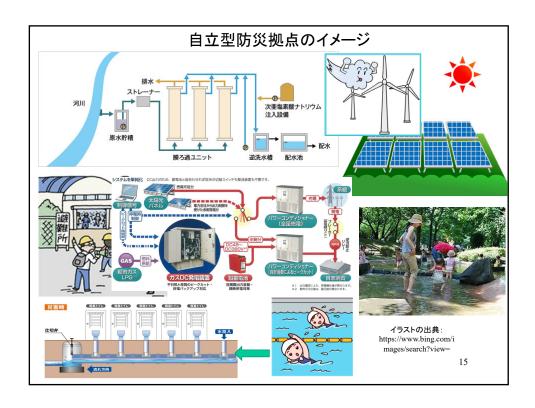
□局内の調整・検討

- 企業用固定資産の用途廃止等の決定に向けた調整や資料作成
- 調布取水堰·玉川給水所等に係る今後の管理·運用の検 計
- ・ 撤去等の設計・施工に向けた調整
- 現況調査や基礎検討の実施等

13

私たちの提案

- 玉川浄水場の浄水機能を残して、多摩川の 水を使い続ける。
- ・世田谷区の自立型防災拠点のモデル施設とする。
- 再生可能エネルギーを活用した浄化施設とする。
- 水道水だけでなく環境用水としての活用→ 防災拠点内に「せせらぎ公園」設置など
- プールを併設して、災害時のトイレ用水に利用する。



世田谷区は県レベルの人口自立型防災拠点モデル事業の影響大

・2022年1月の世田谷区内全域の人口は 91万6200人 23区で1位

山梨県:81万人 福井県:77万人 徳島県:72万人 高知県:69万人 島根県:67万人 鳥取県:55万人

2020年(令和2年)国勢調査結果